

2016年(平成28年) 3月期

2015年(平成27年) 4月1日 ~ 2016年(平成28年) 3月31日

## 連結決算の概要

株式会社 ジェイ・エム・エス

( 証券コード 7702 )

2016年5月13日

# 業績ハイライト

～2016年3月期～

百万円

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	対前期増減率
売上高	55,401	57,636	2,235	4.0%
営業利益	378	1,422	1,043	275.3%
経常利益	373	1,252	879	235.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	139	754	615	442.5%
一株当たり当期純利益	2円85銭	15円48銭	---	---

為替レート (期中平均)	米ドル	109.93円	120.14円
	ユーロ	140.42円	134.31円
	シンガポールドル	85.21円	86.70円

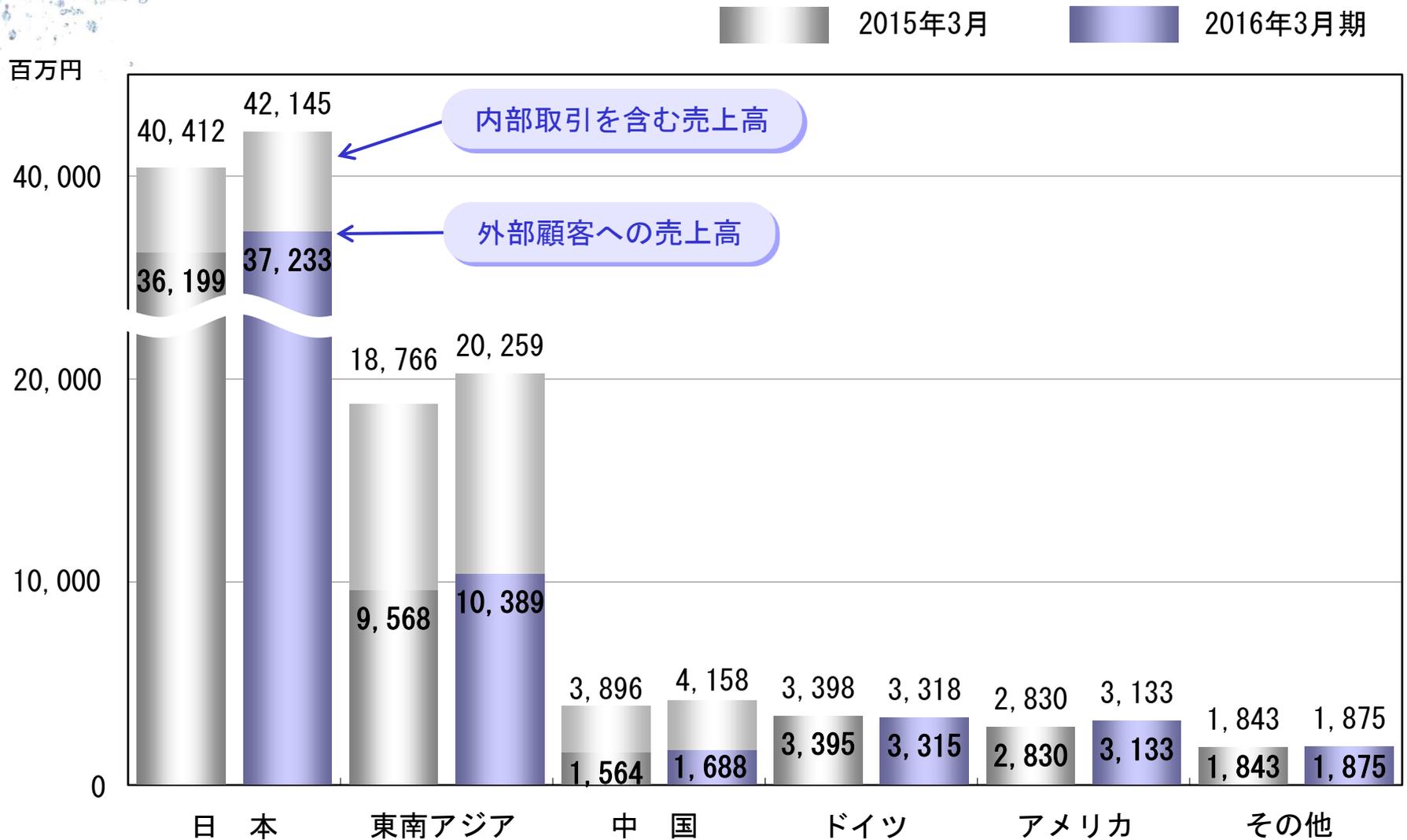
**～増収増益～**  
(12期連続増収、利益は前期比増)

売上	日本	-白血球除去フィルター付血液バッグを販売開始 -人工心肺装置の販売が増加
	海外	-成分献血用回路の販売が好調に推移 -AVF針(血液透析用針)の販売が増加

利益	-売上拡大に伴う粗利益の増加 -コスト低減のほか、為替が有利に作用
配当金	年間配当は1株あたり10円を予定 (中間配当4円、期末配当4円+記念配当2円)

# セグメント業績・売上高

※所在地別



# セグメント業績・利益

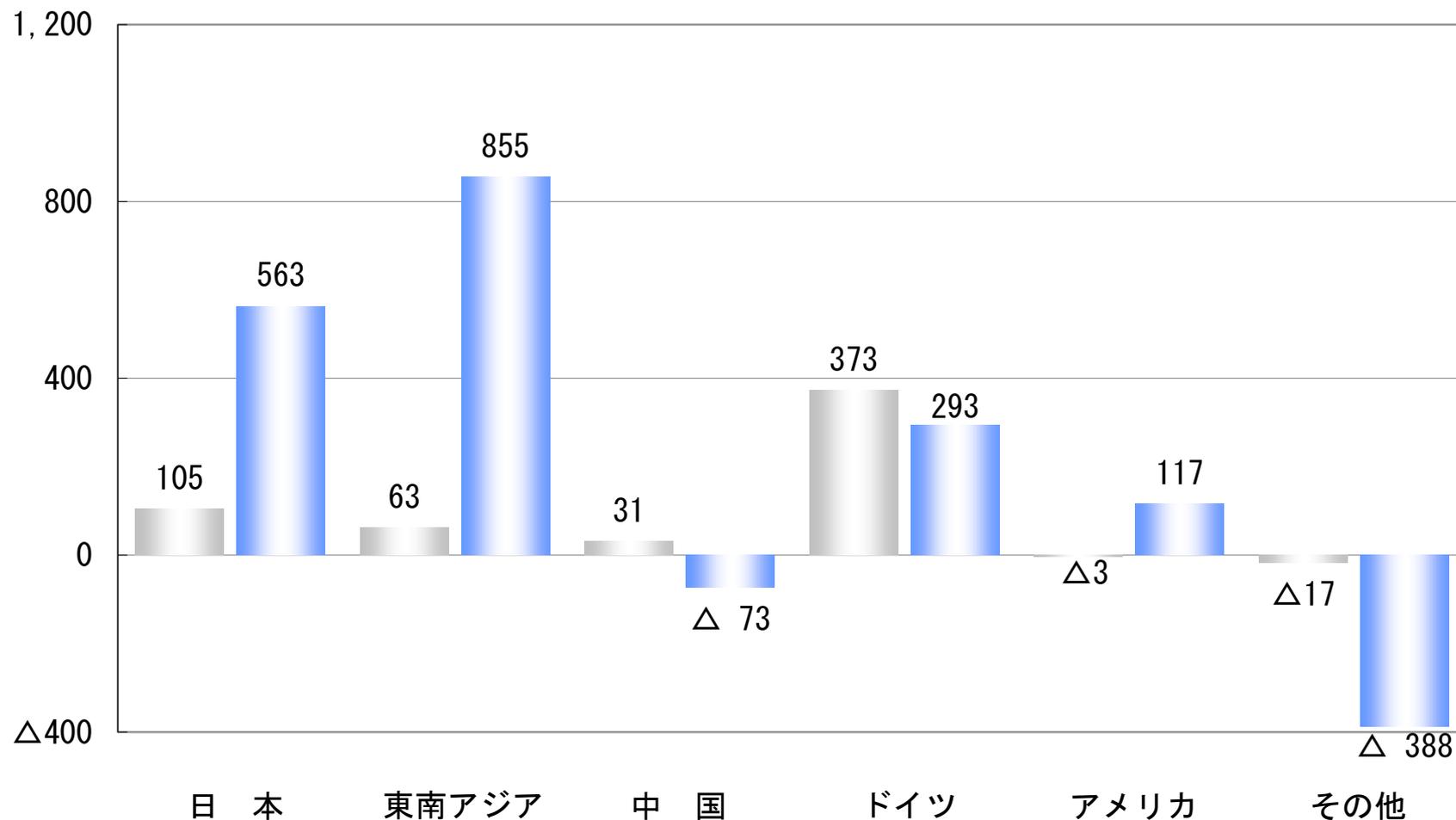
※経常利益ベース



百万円

2015年3月期

2016年3月期



# セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



日本

売上高	42,145 百万円	4.3%
セグメント利益	563 百万円	432.7%

白血球除去フィルター付血液バッグの販売開始に加え、人工心肺装置の販売が増加。利益は増収効果やコスト低減効果に加え、子会社配当の受取額が増加。



東南アジア

売上高	20,259 百万円	8.0%
セグメント利益	855 百万円	1,239.5%

北米向けの成分献血用回路の販売が好調に推移。利益は増収効果に加え、為替による外貨建て売上取引にかかる収益が増加。



中国

売上高	4,158 百万円	6.7%
セグメント損益	△73 百万円	—%

日本向け輸液セットの販売が増加。利益は為替による円建て売上取引にかかる収益の減少が影響。



## 白血球除去フィルター付血液バッグ

献血で採血した血液の保存、輸血に用いられるバッグです。採血した血液から、輸血による副作用の原因の一つである白血球を取り除くフィルターが付いています。

# セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



ドイツ

売上高	3,318 百万円	△2.3%
セグメント利益	293 百万円	△21.4%

EU圏におけるAVF針の販売が増加したものの、円貨換算額により減少。利益は為替による外貨建ての仕入取引にかかる原価の増加が影響。



アメリカ

売上高	3,133 百万円	10.7%
セグメント利益	117 百万円	—%

中南米向けのAVF針の販売が増加。利益は貸倒引当金繰入額の減少により黒字化。



その他

売上高	1,875 百万円	1.8%
セグメント損益	△388 百万円	—%

※その他は、国内子会社及び韓国、フィリピンの現地法人の事業活動であります。



## AVF針（血液透析用針）

血液透析を行う際に、シャント（動脈と静脈を接合した部位）から血液を体外へ取り出すための針です。

# システム別売上高

2015年3月期

2016年3月期

百万円

30,000

25,000

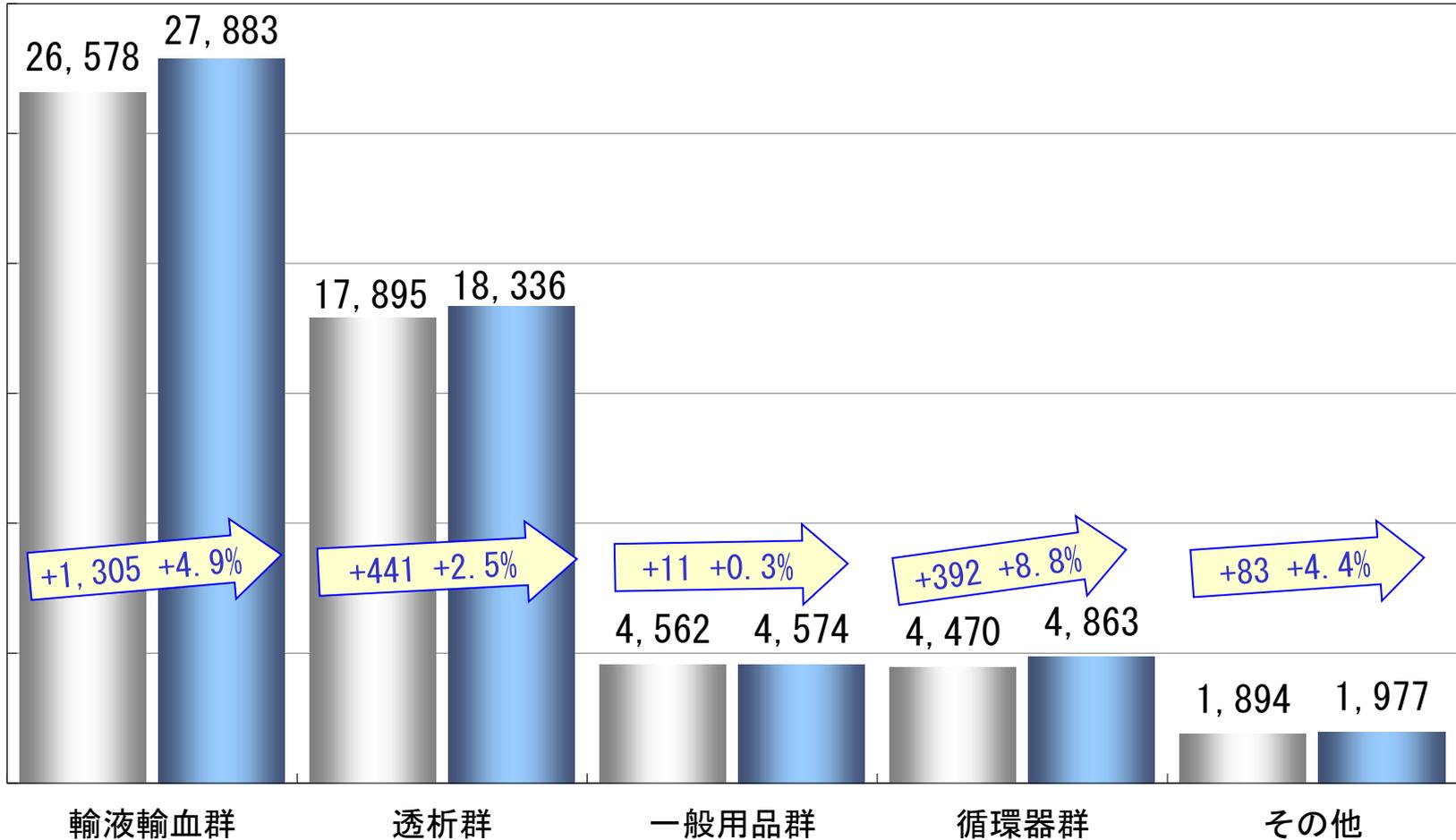
20,000

15,000

10,000

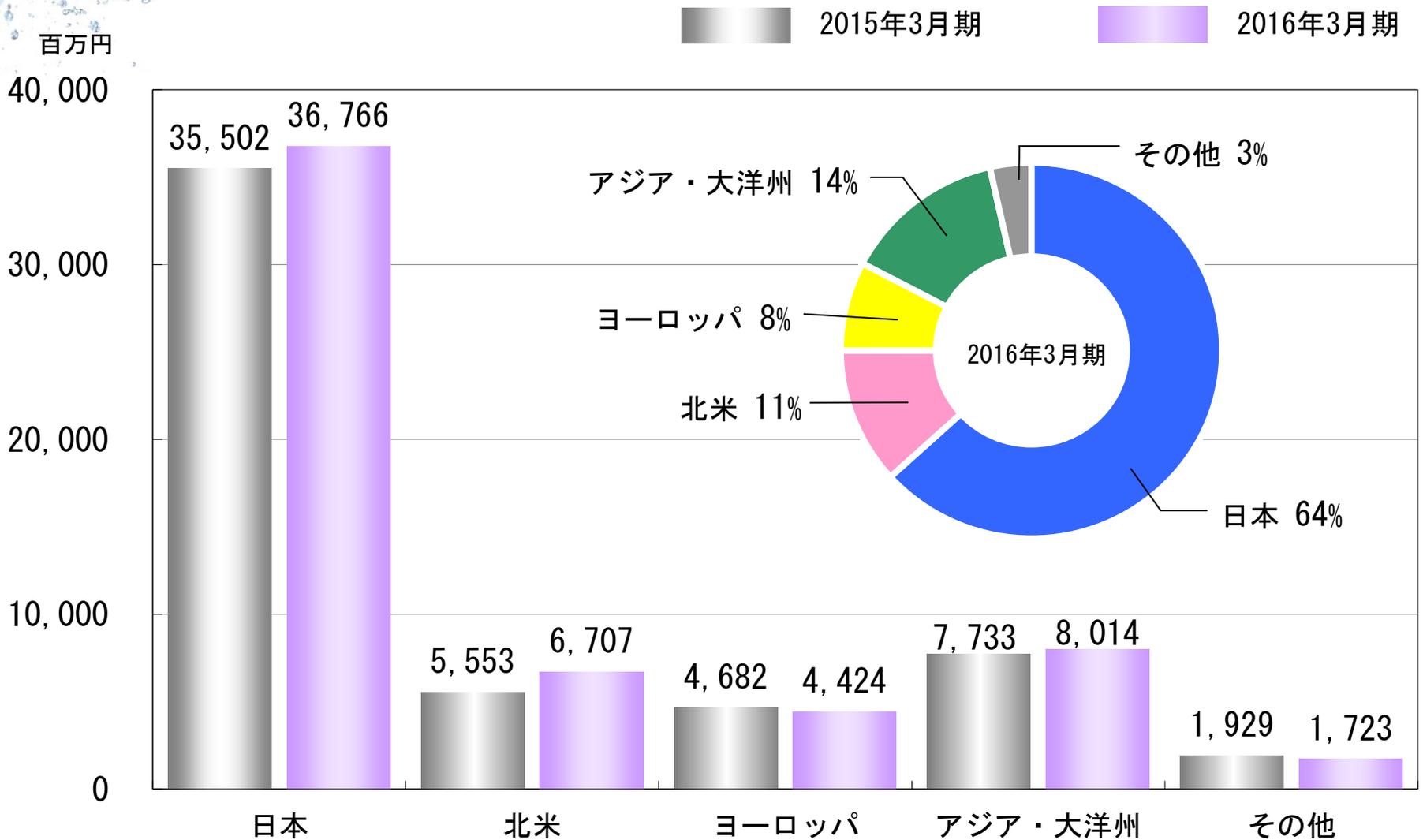
5,000

0

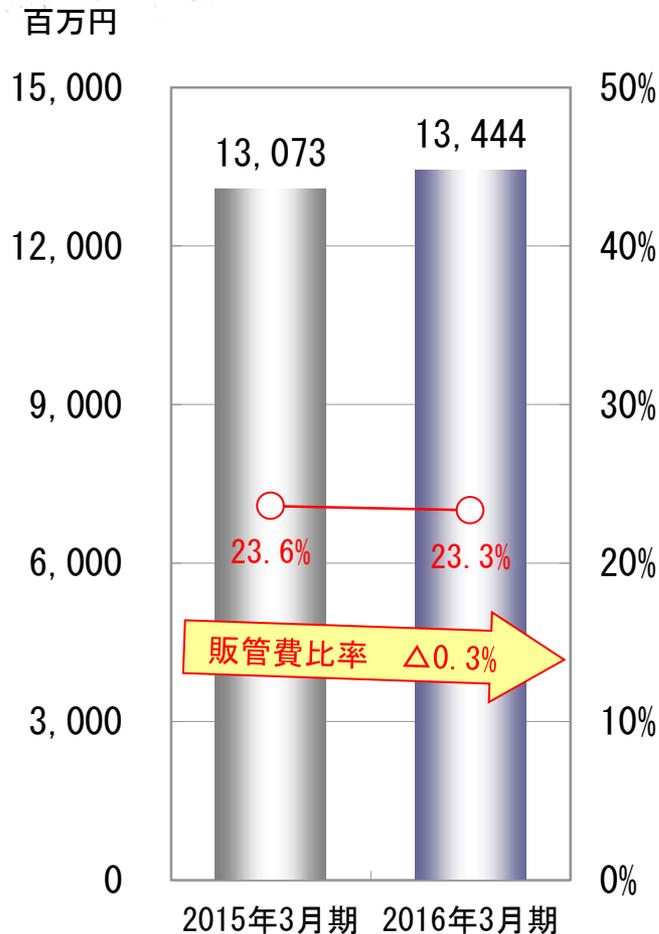


# 地域別売上高

※顧客所在地別



# 販売費及び一般管理費



百万円

	2015年 3月期	2016年 3月期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	5,669	5,780	111	2.0%
運 送 費	1,581	1,647	66	4.2%
研究開発費	1,215	1,258	42	3.5%
減価償却費	428	412	$\Delta 15$	$\Delta 3.7\%$
そ の 他	4,178	4,346	167	4.0%
計	13,073	13,444	371	2.8%

# 経常利益：前期実績との比較

百万円



2015年3月期  
経常利益

373



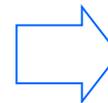
(820)

売上総利益の増加

( $\Delta$ 287)

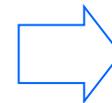


販管費の増加



(25)

営業外収支の増加



320

為替影響額

経常利益増加  
879百万円

2016年3月期  
経常利益

1,252

( )内は為替影響を除く

# 2017年3月期 通期連結業績予想

百万円

	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想	増減率
売上高	57,636	58,000	0.6%
営業利益	1,422	1,100	△22.7%
経常利益	1,252	1,100	△12.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	754	600	△20.5%
一株当たり 当期純利益	15円48銭	12円31銭	---

為替レート（期中平均）

米ドル	120.14円	110.00円	---
ユーロ	134.31円	125.00円	---
シンガポールドル	86.70円	82.00円	---

売上高は円高及び償還価格引き下げの、利益は償還価格引き下げ及び国内外の工場新設・増築に伴う償却負担のマイナス影響を見込む。増強した生産体制を早期に事業貢献させるよう努める。

# トピックス

— 2016年4月～2016年5月 —



※日付:プレスリリース/お知らせ開示日

-出雲工場第6期棟 竣工式開催のお知らせ

2016年5月6日

-フィリピン新工場 開所式開催のお知らせ

2016年4月25日



出雲工場（右上の白い建物が第6期棟）



フィリピン新工場（JMS Healthcare PHL, Inc.）



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。